

【資料1】場面の状況を把握するためのスライド

学習活動4において、場面の状況を理解できるように、アとイの場面に分けた画像のスライドをテレビ等で示す。

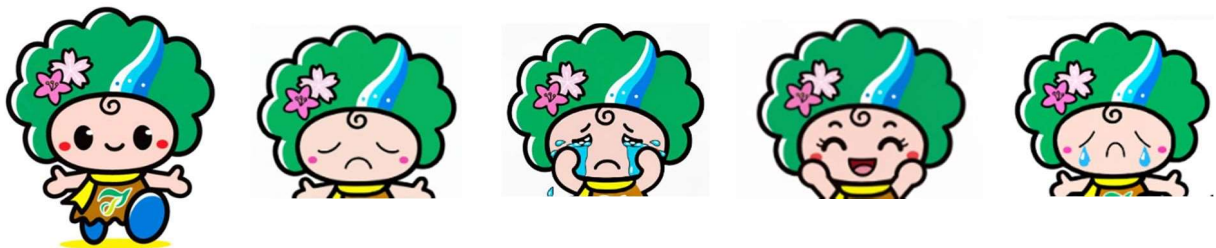
ア

イ

【資料2】くすみの表情イラスト

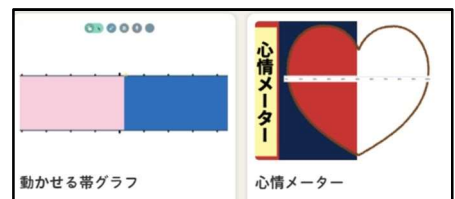
学習活動4「くすみの気持ちを考える」で、ア・イの各場面でそれぞれのくすみの気持ちを表現するための方法として、表情のイラストを選んで活用できる。自分で表情を書き入れたり、役割演技のお面として活用したりすることも考えられる。

また、ロイロノートでワークシートを作成する場合には、児童が自分でくすみの表情を選ぶなどの活用も考えられる。



【資料3】動かせる帯グラフ及び心情メーター

くすみの気持ちを、動かせる帯グラフや心情メーターを使って考えることもできる。「嬉しい」、「悲しい」の言葉だけでは表現できない気持ちを、メーターで可視化したり、対話のきっかけとして活用したりすることができる。



【ワークシート】

紙媒体用では、学年や児童の実態に応じて、役割演技の他に、くすみの気持ちを言葉として書いて表現できる。

ロイロノート用では、くすみのイラストを操作して気持ちを表現できる。

